

2019年に元号が平成から令和に変わりました。社会のほころびが見え隠れし閉塞感が漂っていましたが、気分一新で頑張ろうと未来に明るい希望を抱くことができました。当会も10月に設立20周年記念パーティーを開き半数近くの会員が参加、一緒に食事をし親交を温めることが出来ました。僅か2年前のことです。そのあとコロナが世界中に襲いかかろうとは知る由もありません。今年度始めに、活動自粛に伴う苦しい運営の実情を皆

様にお伝えし年会費の値上げをお願いしました。正直なところ退会者が増えるのでは?と不安でしたが、そんな心配をよそに多くの方が値上げに理解を示して下さいました。本当に感激しました。皆様のご支援に感謝し加齢にあがらないながらも、しなやかに活動を続けたいと思います。

2021 年 前半のご報告



5月19日

大津で見つけたお洒落なシニア

6月4,5,6日

國松巖太郎遺作展
<近江のスケッチ>

滋賀の平家物語の地を巡る

11月11日 (木曜日)

『湖国文学活動助成金』が採択されたのを受けて平家物語ゆかりの地をバスで数か所回ります。参加費は3,000円位を予定してます。詳細はお問合せ下さい

お譲り頂けますか?

リュエルしなやかでは、ミシンを探しています。

お家で使わなくなったミシンをお持ちの方、ご一報頂けましたらと思います (直線縫い&ジグザグ機能つき) よろしくお願い致します。

7月3日 琵琶演奏と語り

7月3日山元春拳郎の広いお庭を背景に、ギニャールさんの琵琶の演奏と語りが行われました。今回の演目は平家物語の『熊谷直実』と義経記の『宍宅』でした。日本の古典をスイスが伝えて下さっているのも不思議であり、その情熱と熱演に魅了されました。

昔は日本の各地で、農作業を終えた村人達が、灯を片手に山寺にやって来て、琵琶法師の語る平家物語に耳を傾け、武士達の語りと命を賭けた戦闘に一喜一憂しつつも、その影で運命に翻弄される女性達に涙し、あるいは夜の闇で聞く耳なし芳一の話に身をすくませたのでしょうか。

義経記に書かれている武将義経の薄幸の運命に同情して『半官びいき』という言葉も生まれました。これらの古典には、八百年もの間脈々と受け継がれてきた日本の精神が凝縮され、これからも日本人の考え方の原点として長く伝えられていくと信じます。 S. N.

大津に転居してきて

住み慣れた東京を離れ、大津に転居してきました。その理由の一つは、自然環境が素晴らしいことです。

毎日空を見上げてはその美しさにただただ感動しています。

青空にくっきりと、綿あめを引きちぎったような白い雲が

流れるように点在して浮かぶ様子は、まるで絵本の世界のようにです。夕焼けと言ったら、いつまで見ても見飽きることがありません。

そして水のきれいな事。顔を洗ってみると手触りで違いが

分かります。それが心にも体にも良い影響を及ぼしていることを実感する日々です。きっと琵琶湖のおかげでしょう。

都心の喧騒から逃れ、多少は不便であっても、老後は一日でも長く自分の足で歩き、汚染されない空気とおいしい水をいただき、心身の健康を保ちたいものです。若い時は時間に追われ、

”少しでも早く！便利こそ！”と思っただけですが、本当の豊かさとは何かを考えさせられる昨今です。

山崎

大人の遠足 (貸し切りバス) 10月27日(水) 参加費 約5,000円

★信楽 MUレーダー観測所 ★スカーレットのロケ地を訪ねて ★詳細はリュエルしなやかにお問合せ下さい

予定・お知らせは Home Page に随時のせておりますので、是非、チェックして下さいね。

「しなやかシニアの会」で検索すると出てきます♪ HP: <http://www.shinayakasenior.life.coocan.jp>